

● 世界の主な地震

令和 7 年（2025 年）4 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

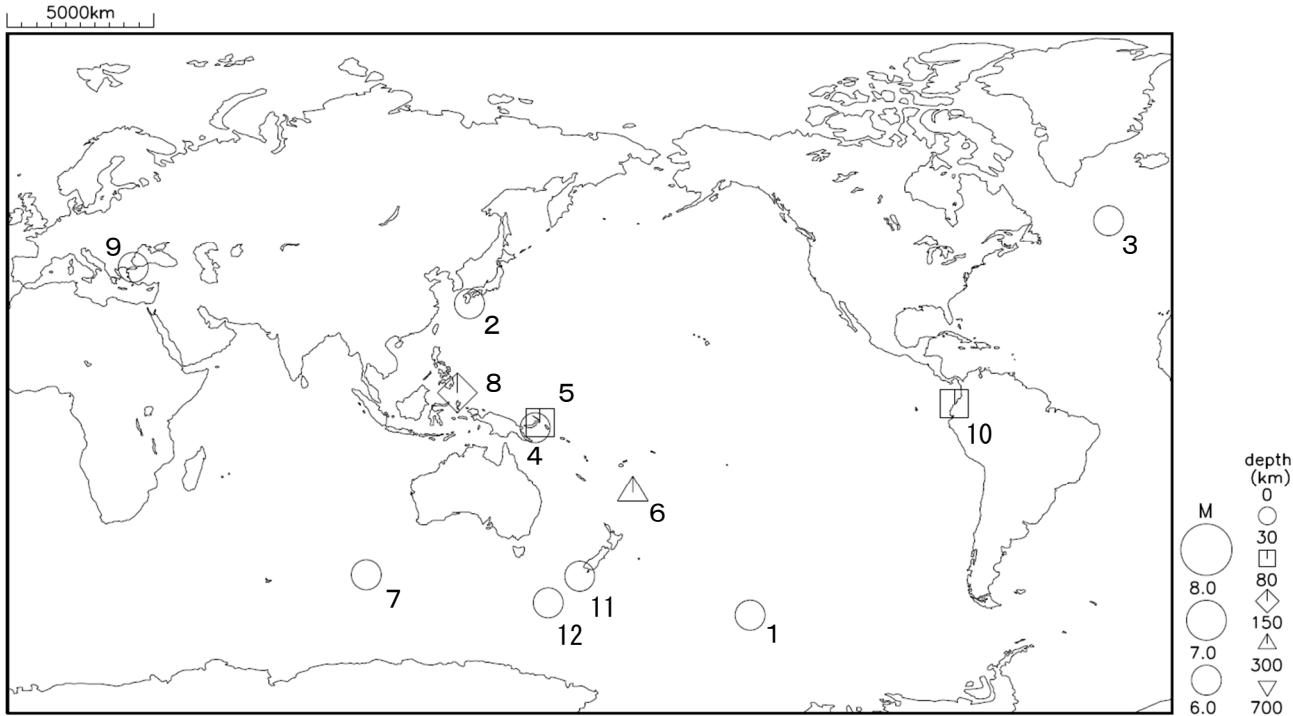


図 1 令和 7 年（2025 年）4 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

表 1 令和 7 年（2025 年）4 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	04月02日09時29分	S57° 0.4′	W142° 17.1′	10			6.3	太平洋－南極海嶺			
2	04月02日23時03分	N31° 2.8′	E131° 31.4′	36		6.1	(6.0)	大隅半島東方沖			
3	04月03日23時09分	N52° 27.2′	W 32° 6.4′	10			6.9	レイキャネス海嶺			
4	04月05日05時04分	S 6° 17.5′	E151° 40.6′	10			6.9	バブアニューギニア、ニューブリテン			
5	04月12日12時47分	S 4° 41.4′	E153° 9.2′	62			6.1	バブアニューギニア、ニューアイルランド			
6	04月14日05時03分	S25° 58.8′	W178° 19.8′	271			6.5	フィジー諸島南方			
7	04月16日10時42分	S47° 50.5′	E 99° 45.4′	10			6.6	南東インド洋海嶺			
8	04月22日19時17分	N 4° 30.5′	E127° 45.5′	118			6.2	インドネシア、タラウド諸島			
9	04月23日18時49分	N40° 50.3′	E 28° 8.5′	10			6.2	トルコ	津波観測0.06m(エルデク) など 負傷者236人など		
10	04月25日20時44分	N 1° 6.2′	W 79° 32.0′	35			6.3	エクアドル沿岸	津波観測0.42m(エスメラルダス) 負傷者49人など		
11	04月29日22時16分	S48° 10.9′	E165° 20.5′	10			6.2	ニュージーランド、南島西方沖			
12	04月29日23時53分	S54° 19.6′	E155° 40.6′	5			6.8	マクオーリー島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2025 年 5 月 1 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mw の欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMT による。
- ・被害状況は、出典のないものは OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所、2025 年 5 月 1 日現在) による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による (2025 年 5 月 1 日現在)。

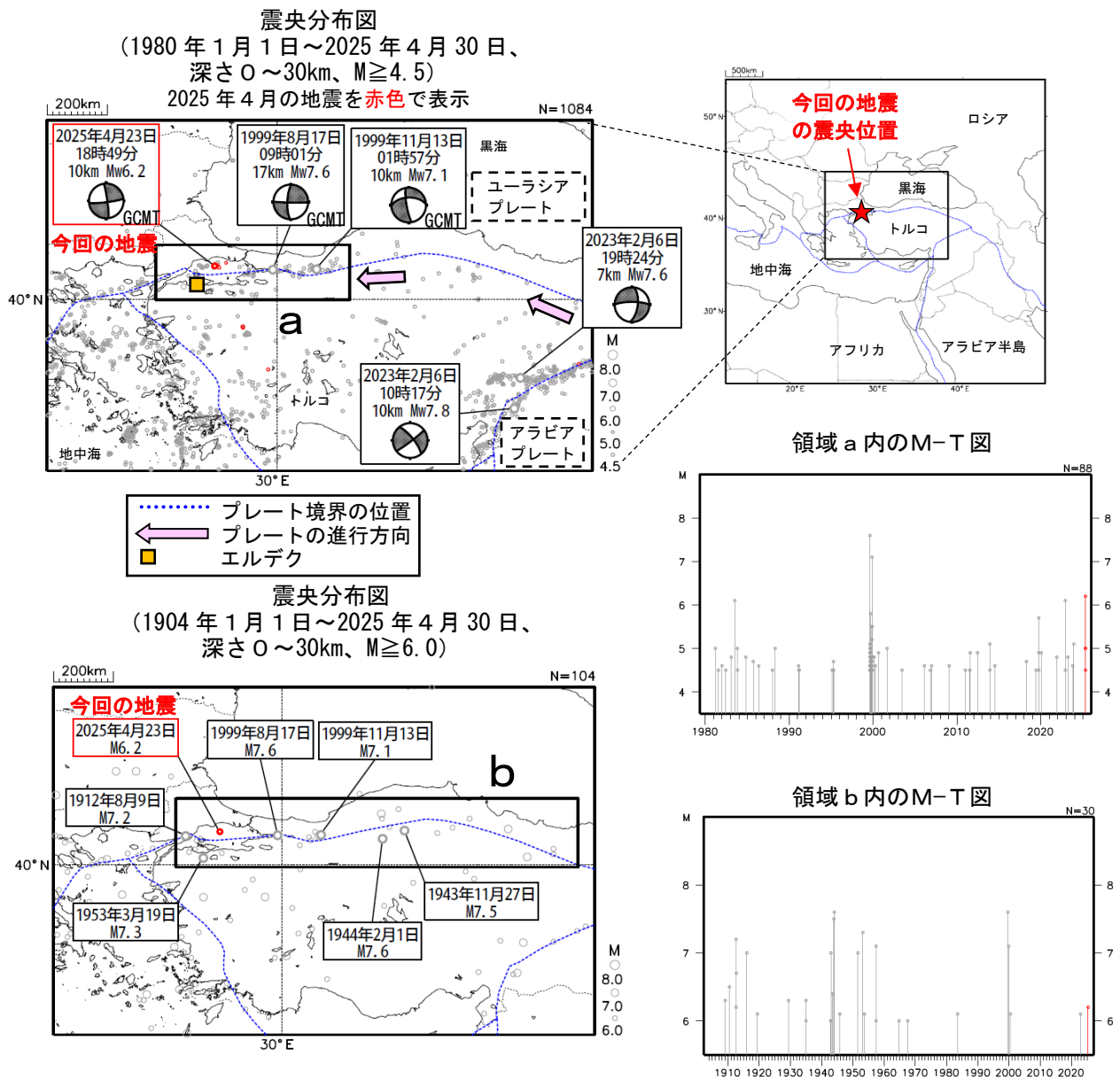
4月23日 トルコの地震

2025年4月23日18時49分（日本時間、以下同じ）にトルコの深さ10kmでMw6.2（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（Global CMTによる）は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震により、エルデク（トルコ）で0.06mの津波を観測した。

この地震により、負傷者236人などの被害が生じた（2025年5月1日現在）。

今回の地震の震央周辺（領域a）では、1999年8月17日にMw7.6の地震が発生し、死者17,118人などの被害が生じた。また、1999年11月13日にMw7.1の地震が発生し、死者894人などの被害が生じた。

1904年以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域b）は、これまでもM7.0以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発なところとして知られている。



※震源要素は、2020年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 11 (1994-2020)、2021年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年5月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2023年2月6日10時17分の地震及び同日19時24分の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。津波の高さは米国海洋大気庁(NOAA)による(2025年5月1日現在)。今回の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年5月1日現在)による。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

4月25日 エクアドル沿岸の地震

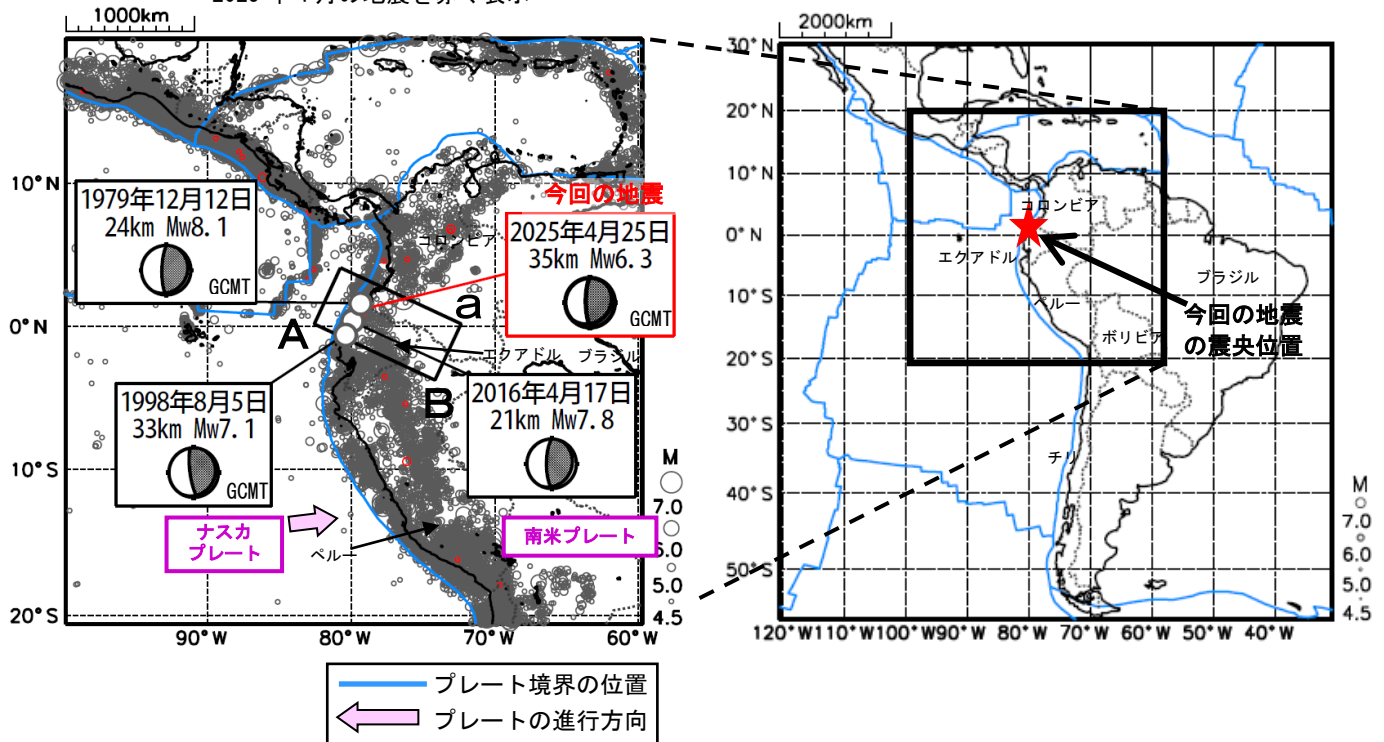
2025年4月25日20時44分（日本時間、以下同じ）にエクアドル沿岸の深さ35kmでMw6.3の地震（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（Global CMTによる）は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震により負傷者49人などの被害が生じた。また、エクアドルのエスメラルダスで0.42mの津波を観測した。

1970年以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、M7.0以上の地震も過去3回発生している。このうち1979年12月12日に発生したMw8.1の地震（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）では、死者600人などの被害が生じた。この地震により、コロンビアのサン・ファン・デ・ラ・コスタで6mの津波を観測した。また、2016年4月17日に発生したMw7.8の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）では死者669人などの被害が生じた。この地震により、エクアドルのパイア・デ・カラケスでは0.6mの津波を観測した。

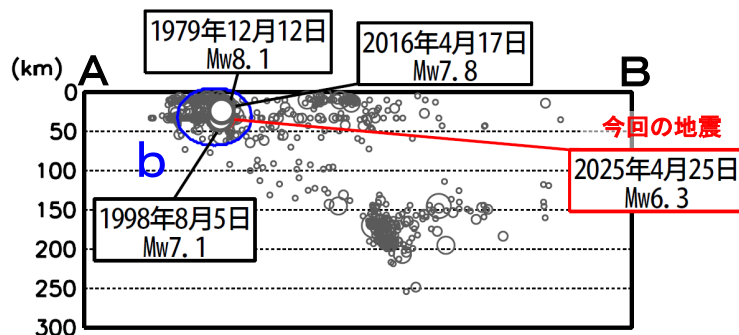
震央分布図

(1970年1月1日～2025年4月30日、深さ0～300km、 $M \geq 4.5$)

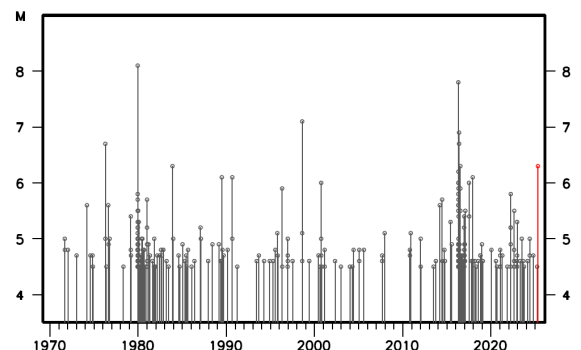
2025年4月の地震を赤く表示



領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内のM-T図



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による。また、2016年4月17日の地震の発震機構とMwは気象庁、その他の地震の発震機構とMwはGlobal CMTによる。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2025年4月30日現在）。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）による（2025年4月30日現在）。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

気象庁作成